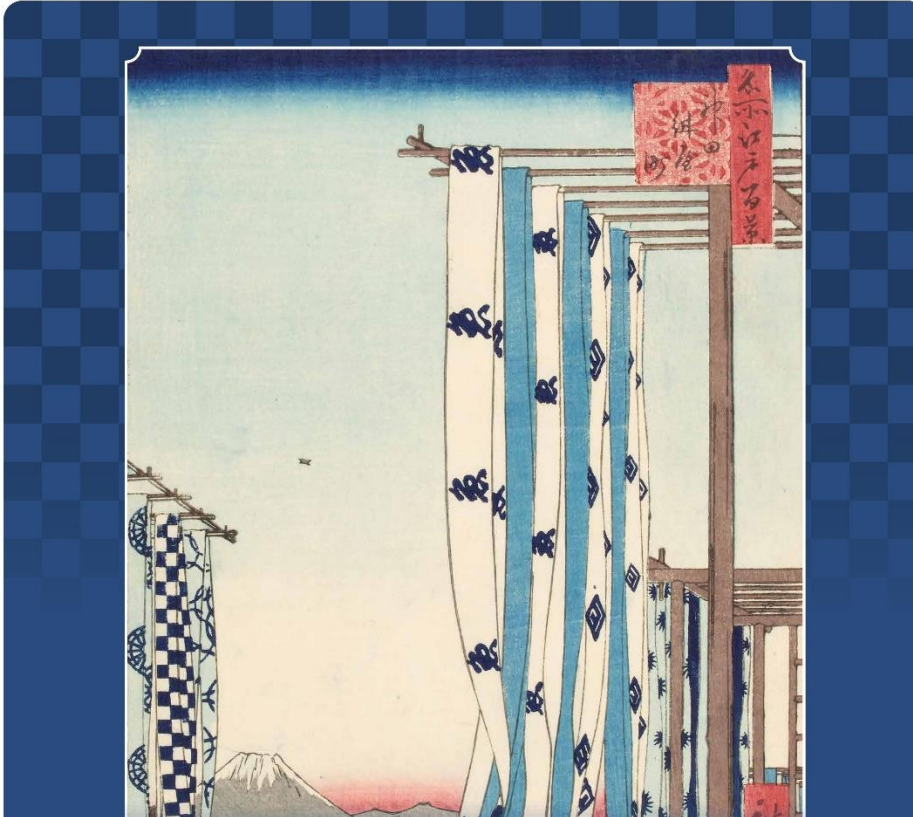




江戸のそら

The Edo Skies - Delicate climates in Hiroshige's Ukiyo-e
 広重の浮世絵に見る気候表現

2019年2月5日(火) - 3月31日(日)

Part1 2019年2月5日(火) - 3月3日(日) February 5 (Tue) - March 3 (Sun) 2019
 Part2 2019年3月5日(火) - 3月31日(日) March 5 (Tue) - March 31 (Sun) 2019

同時開催 職人ワザ - 浮世絵を支える彫りと摺り -
 Skills of the Master Craftsman - Carving and Printing Techniques that Support Ukiyo-e

本展では、浮世絵を支えた彫師・摺師の様々な技法を、
 関連でご覧いただけます。

主催：静岡市東海道広重美術館（指定管理者：特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト） Organizer: Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art Designated Manager: NPO Hexaproject

静岡市東海道広重美術館 SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM OF ART
〒421-8502 静岡県静岡市清水区由比297-1 TEL: 054-375-4454 FAX: 054-375-5321 MAIL: info@tokaido-hiroshige.jp WWW: www.tokaido-hiroshige.jp

企画概要

歌川広重は、天候・時間・季節を絵の中に巧みに取り込み、情緒豊かな風景を多く描きました。広重の手によってさまざまな表情を見せる江戸の空と、その下で暮らす人々の様子をお楽しみください。



静岡市東海道広重美術館
 SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM OF ART

江戸のそら -展覧会の見どころ-

■ 広重の浮世絵に見る気候表現 ■

名所絵師として名を馳せた歌川広重は、特に季節のうつろい・天候の変化・時間の経過などを効果的に作品に取り入れ、高い評価を得ました。移り変わる空の表情を巧みに切り取った作品は、現代に暮らす私たちにも浮世絵に描かれた江戸時代の雰囲気伝えてくれます。

浮世絵に描かれた様々な「そら」と、その下で暮らす江戸時代の人々の様子をお楽しみください。



雨の浮世絵



Part1: 歌川広重
『木曾海道六拾九次之内 中津川』
当館蔵



Part2: 歌川広重『名所江戸百景
大はしあたけの夕立』
当館蔵



雪の浮世絵



Part1: 歌川広重
『東都名所 芝増上寺雪中之図』
当館蔵



Part2: 歌川広重
『江都名所 日本橋雪之朝』
当館蔵



夜の浮世絵



Part1: 歌川広重
『名所江戸百景 京橋竹がし』
当館蔵



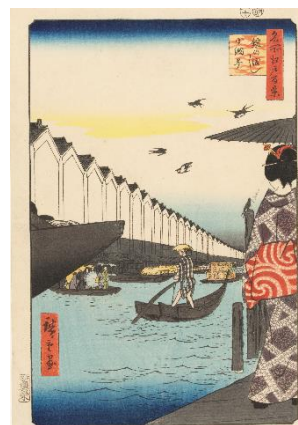
Part2: 歌川広重
『木曾海道六拾九次之内 洗馬』
当館蔵



晴の浮世絵



Part1: 歌川広重『東海道名所圖會
吉原 不二の沼 浮嶋か原』
当館蔵



Part2: 歌川広重
『名所江戸百景 鐘の渡し小網町』
当館蔵



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

職人ワザ -展覧会の見どころ-

■ 浮世絵を支える彫りと摺り ■

浮世絵は、絵師・彫師・摺師による分業制で作られていました。美しい浮世絵を作り上げるためには、絵師の技術だけでなく、彫師と摺師の技術も欠かせません。本展では、浮世絵を支えた彫師・摺師の様々な技法を、間近でご覧いただけます。

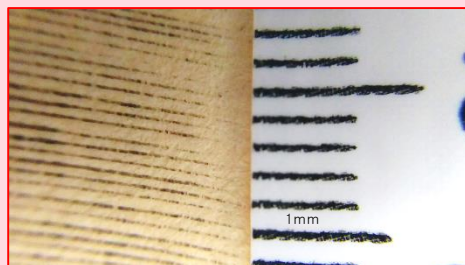
■ 毛割 ■



Part2: 三代歌川豊国『東海道五十三次之内 御油 山本勘助』(部分)当館蔵

拡大！

1mmの中に、約3本の毛髪が彫られています



■ 正面摺り ■



Part1: 三代歌川豊国『東海道五十三次之内 沖津 児雷也』当館蔵

角度をつけてみると…



着物に模様が現れます！



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

展覧会関連企画

学芸員によるギャラリートーク

□日時：2月16日（土）、3月17日（日）13：00－13：30

□参加費：無料※入館料別途 当日当館エントランスホールにお集まりください。
（申し込み不要・定員制限無）

美術館概要

静岡市東海道広重美術館

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約1400点を収蔵しています。浮世絵と現代をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。



広重について

歌川広重（1797 - 1858） 浮世絵師

15歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ62歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与え続けています。



三代歌川豊国『広重死絵』当館蔵

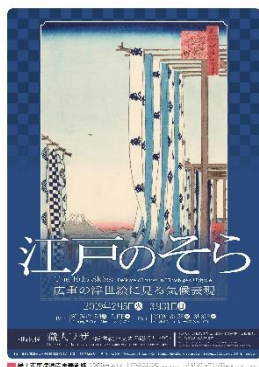


静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記6点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5



6

□作品名およびクレジット

- | | | |
|----|-------------|--|
| 1. | 展覧会ポスターイメージ | ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art |
| 2. | 歌川広重 | 『木曾海道六拾九次之内 中津川』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 3. | 歌川広重 | 『名所江戸百景 大はしあたけの夕立』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 4. | 歌川広重 | 『東都名所 芝増上寺雪中之図』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 5. | 歌川広重 | 『木曾海道六拾九次之内 洗馬』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 6. | 三代歌川豊国 | 『東海道五十三次之内 沖津 児雷也』静岡市東海道広重美術館蔵 |

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等をご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

『江戸のそら -広重の浮世絵に見る気候表現-』

同時開催：職人ワザ -浮世絵を支える彫りと摺り-

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX.054-375-5321 E-mail. info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

1. ☐ 展覧会ポスターイメージ
2. ☐ 歌川広重 『木曾海道六拾九次之内 中津川』 静岡市東海道広重美術館蔵
3. ☐ 歌川広重 『名所江戸百景 大はしあたけの夕立』 静岡市東海道広重美術館蔵
4. ☐ 歌川広重 『東都名所 芝増上寺雪中之図』 静岡市東海道広重美術館蔵
5. ☐ 歌川広重 『木曾海道六拾九次之内 洗馬』 静岡市東海道広重美術館蔵
6. ☐ 三代歌川豊国 『東海道五十三次之内 沖津 児雷也』 静岡市東海道広重美術館蔵

貴社名： _____

媒体名： _____

ご担当者名： _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

画像到着希望日： _____ 月 _____ 日 _____ 時頃 ※指定可能時間10:00～16:00

掲載予定日（コーナー名）： _____ 月 _____ 日

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等をご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

美術館概要



開館時間：午前9時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）

入館料：一般510円（410円）

大学生・高校生300円（240円）

中学生・小学生120円（100円）

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、
静岡市在住の70才以上の方は無料

※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料

※()は20名以上の団体料金

【交通案内】

■電車をご利用の場合

JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分

■お車をご利用の場合

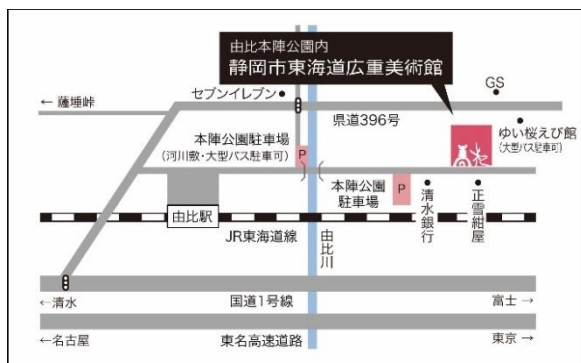
美術館無料駐車場21台（由比本陣公園駐車場）

□大阪・名古屋方面から

東名高速【清水I.C.】から国道1号経由約20分

□東京・横浜方面から

東名高速【富士I.C.】から国道1号経由約25分



本展览会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454

Fax 054-375-5321

info@tokaido-hiroshige.jp

静岡市東海道広重美術館

〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1

[URL] www.tokaido-hiroshige.jp

[facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART